



庄原トピックス

▼「アンジェレ」の栽培管理を学ぶ参加者



夏場の高温対策や果実の一部が着果しないグリーンバック対策のポイントについても確認しました。

同JA庄原地域アンジェレ部会は、13人が115aで栽培。出荷は7月上旬から始まり、総出荷量57t、販売金額3,800万円を目指します。

JA庄原地域営農経済センターは、ミニトマト「アンジェレ」を、単価の高い9月以降に長期安定出荷するために、栽培指導に力を入れています。

JA全農との契約栽培で、7〜11月に出荷を計画。今年は土耕栽培10a当たり5tを目標に、適正管理で樹勢を安定させ、収量増加による所得向上につなげます。

「アンジェレ」はJA全農オリジナルブランドの品種。同地域営農経済センターは、契約栽培による月別固定価格で安定収入が見込め、軽量で収穫負担が少ない点などを考慮して、2015年に部会を立ち上げ、幅広い年齢層に栽培を促しています。

5月29日には、庄原市高野町で現地研修会を開き、生産者やJA職員ら20人が参加しました。JA全農の藤井光栽培アドバイザーが定植後の苗を確認し、効率的な誘因方法や摘花、プロワーなどを使った着果促進、肥培管理などを説明。



「アンジェレ」長期出荷へ研修 適正管理で樹勢維持



お米づくり学習会開く

青壮年連盟

JA青壮年連盟の甲奴郡支部は5月27日、府中市立上下北小学校の5年生14人と田植えをしました。米作りを通じて、農業の魅力や食への大切さを知ってもらおう「お米づくり学習会」は、20年以上続く伝統行事です。

部員が品種特性や目印のロープの使い方、植え方などを説明し、児童は約8aに「コシヒカリ」の苗を植えました。頑張った児童に「よく植えたで賞」「泥んこ賞」などの賞と記念品を贈りました。9月には、鎌で稲刈りをする予定です。



▲田植えをする児童



健苗を職員総出で供給 水稻育苗27万箱



▲健苗を出荷する職員

JA庄原地域の育苗施設では、5月上旬の田植えのピークに合わせて、水稻苗の出荷が最盛期を迎えました。4月下旬から各部署が連携して作業体制を組み、金融や経済などの職員延べ150人を派遣し、利用者へのスムーズな供給に努めました。

育苗施設では、温湯消毒をした種籾を使い、今年はおち米、もち米、酒造好適米など全13品種、約27万箱を出荷しました。生産者の労力軽減とコスト削減につながる高密度播種苗は、「コシヒカリ」と「あきさかり」、「ひとめぼれ」を供給しました。

なるほどえ〜のう! 営農情報

稲作情報



庄原東部アグリセンター
古家 英輝

詳しくは最寄りのアグリセンター・JAグリーン・資材店にお問い合せください。

これから出穂期を迎え、カメムシや葉いもち等の病気が発生する時期になります。
品質の良い米を作るために圃場をこまめに巡回し、水管理と適期防除を心がけましょう。

水管理

間断かんがいを行ない、根の活性化を図りましょう。

登熟期には、米の充実を良くするため土壌水分が必要になります。早期落水は登熟不良や死米などの原因となり収量や品質が低下する恐れがあるのに注意しましょう。

出穂後25〜30日の落水に努め、品質の良い米を生産しましょう。

病害虫防除

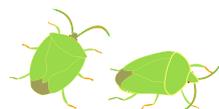
出穂前後は病害虫の本田防除の時

期です。圃場の巡回を徹底し早期発見・早期防除に努めてください。
基幹防除は、病害虫防除ごよみを参考に適期に行なってください。

●カメムシ

カメムシの被害は出穂期より穂に集まり加害します。適期防除を行ない、品質の低下となる着色粒の発生を防ぎましょう。

カメムシ類の密度を低下させるため、畦畔雑草の草刈は出穂10日前頃までに行なってください。



斑点米

斑点米は落等の原因になります!!



黒点米



褐色米



腹黒米

【スタークル粉剤DL】3kg/10a
または、【トレボン粉剤DL】3〜4kg/10aを散布します。

●葉いもち

7月に入ると箱施肥の効果が切れて来るのでこまめな観察を行ないましょう。

葉色が濃く、軟弱徒長になっている圃場は要注意です。葉いもちの発生は穂首いもち、穂いもちに移行しますので直ちに防除してください。

【ブラスン粉剤】3〜4kg/10aを散布します。使用回数/2回以内。ただし、収穫7日前まで。

●紋枯病

7〜8月の高温時に水際の葉鞘部に発生し、稲が節間伸長を始めると次第に上部に進展し、発病が多い場合は被害も大きく減収の原因になります。発生を見たら早急に防除してください。

【バリダシン粉剤DL】3〜4kg/10aを散布します。使用回数/5回以内。ただし、収穫14日前まで。



●稲こうじ病

カビによる病害です。土壌伝染性で厚壁胞子等が土壌表面や、わらなどに付着して越冬します。

代かきで浮上し、稲体に付着した厚壁胞子から菌糸が伸長して茎の中に侵入し、幼穂形成期に未熟な籾を犯します。

防除については、幼穂形成時に行ないましょう。
【Zポルドー粉剤】3〜4kg/10aを散布します。出穂10日前まで。

生産履歴の記帳、提出

安全安心な米の生産販売を行う為に肥料・農薬を使用した日や施用量、出穂日、収穫開始日などの生産履歴を必ず記帳し、米の出荷前にはJAへ提出してください。

項目	内容	単位	備考
1	播種日	年/月/日	
2	出穂日	年/月/日	
3	収穫開始日	年/月/日	
4	稲刈り日	年/月/日	
5	乾燥日	年/月/日	
6	出荷日	年/月/日	
7	販売先		
8	販売量	kg	
9	販売単価	円/kg	
10	販売総額	円	
11	生産者名		
12	生産者住所		
13	生産者電話番号		
14	生産者印		

▲JA栽培管理記録OCRカード

家庭菜園



庄原地域管農経済センター
今村 和行



ニンジン

●栽培のポイント

冷涼な気候を好みますが、幼苗時は高温にも比較的強いので、家庭菜園では夏まきで秋冬に収穫する栽培が最も適しています。本葉3〜5枚で10℃以下の低温にあうと花芽ができ、春になるとトウ立ちするので、秋まきや春まきでの早まきは避けましょう。ニンジンの種は吸水力が弱く、種まき後に土が乾くと極端に発芽が悪くなるので、発芽まで乾燥させないように、もみ殻をまいて保湿してください。

●圃場の準備

種まき予定の2週間以上前に完熟堆肥、苦土石灰および元肥を散布してから深さ20〜25cmをよく耕します。堆肥は、腐熟していても塊はほぐして散布します。耕すとき石などは取り除きましょう。

●施肥例（1㎡あたり）

- 苦土石灰……………100g
- 野菜有機189……………60〜80g
- 牛糞堆肥……………1〜2ℓ

●種まき

深さ7、8mmの溝をつくってから、5cm間隔で7、8粒ずつ種をまきます。種をまいたら土を薄くかけ、その上にもみ殻をまき、たっぷり水を

を与えます。5〜10日で発芽しますが、それまで乾燥しないよう、ときどき水やりをします。

●間引き

- 1回目…本葉1枚のときに1カ所5、6本にします。
- 2回目…本葉2、3枚で草丈7、8cmのときに3本を残します。
※株の周りを軽く耕し、株に向かって土を寄せましょう。
- 3回目…草丈が8〜10cmのときに勢いのある株を1本残します。

●追肥・土寄せ

3回目の間引きのあと、株の片側に「野菜有機129」を1㎡あたり20〜30g追肥し、生長点が隠れないように株元に土を寄せます。

●病害虫防除

- ・黒葉枯病・斑点病（ロブラール水和剤）は種前または収穫14日前まで
- ・黒葉枯病（ポリオキシシンAL水和剤）収穫7日前まで
- ・ネコブセンチュウ（ネマトリンエース粒剤）は種前全面土壌混和
- ・ネキリムシ類（ダイアジノン粒剤5）は種前全面土壌混和
- ・ネキリムシ類（ガードベイトA）生育初期但し収穫7日前まで
- ・ハスモンヨトウ（プレオフロアブル）収穫前日まで

●収穫

種まきから90日頃が収穫のタイミングになります。適期を逃すと根が割れたり、スが入ったりするので注意しましょう。茎の下の方を持って、一気に引き抜きましょう。

せり市場情報

7月

子牛せり市況

庄原地域	月日	性別	出場頭数	平均価格税込(円)	前回市場比税込(円)
		去	64	652,936	▼78,707
		計	114	609,149	▼59,231
県全体		雌	117	558,819	▼43,513
		去	168	659,745	▼54,170
		計	285	618,312	▼43,312

前回市場比：マイナスの場合は「▼」

子牛せり市開催日

令和7年 7月 9日(水)
8月20日(水)
9月29日(月)

子牛：庄原地域地区別せり成績表

地区	出場頭数	平均体重(kg)	平均価格税込(円)	最高販売牛の体重(kg)	最高価格税込(円)	最高販売牛の血統			
						父	母の父	母の祖父	
雌	庄原	19	295	547,453	300	633,600	北美津久	福之姫	華春福
	西城	0	0	0	—	0	—	—	—
	東城	9	293	579,456	278	612,700	野喜久	福之姫	安福久
	口和	10	305	537,900	318	598,400	美津照重	紀多福	百合白清2
	高野	5	296	560,780	311	619,300	福之鶴	美津照重	3柴沖茂
	比和	4	291	526,900	316	569,800	安亀忠	幸紀雄	安福久
去	甲奴郡	3	344	582,633	339	652,300	北美津久	福之姫	安福久
	庄原	17	311	605,971	373	859,100	福之姫	安福久	美津照重
	西城	5	350	675,180	340	716,100	福之姫	百合白清2	芳之国
	東城	19	318	670,132	332	848,100	福之姫	安福久	百合茂
	口和	8	343	677,050	367	801,900	福之姫	美津照重	安福久
	勢	高野	10	323	677,380	345	772,200	福勝鶴	幸紀雄
比和		3	326	676,867	336	698,500	福之鶴	幸紀雄	美国桜
甲奴郡		2	315	578,600	337	710,600	花勝百合	福栄	平茂勝

Information お知らせ

JAアスク会員募集について

JAアスクでは、庄原やすらぎ会館や自宅等でのご葬儀費用などがお得な「JAアスク会員」を募集しています。

会員になるには

- ①アスク定期貯金 金額20万円以上、期間5年満期
 - ②アスク定期積金 毎月積立額5,000円からご希望の額で積立期間5年
- ※以上いずれかお申込みされた方で、入会希望の方。満期後の用途は問いません。



会員の特典

- ①葬儀費用の割引
庄原やすらぎ会館・JA虹のホール（三次・酒屋）利用の場合……………（最大）50,000円
自宅等（斎場・集会所・その他）での葬儀の場合……………（最大）20,000円
※施行内容により割引額が異なります。
- ②法要関係（ギフト） 利用額の2%の割引
※JAギフトセンターご利用の場合 ※一部商品は除きます。

詳しくは支店へお問い合わせください。

飲料水の水質検査の 実施について

JAでは生活環境衛生改善の一環として、飲料水の水質検査を実施しています。ぜひご利用ください。

- 募集検体数 50検体
 - 検査料（1検体） 7,260円（税込）
（JAが3,630円を助成します）
 - 助成対象者 JAひろしまの組合員でJA共済にご加入いただいている世帯
 - 申込先 8月7日(木)までに庄原地域総務管理課もしくは支店へお申し込みください。
- ※50検体に達した時点で締め切ります。

1日人間ドック健診の ご案内

JAでは健康管理活動の一環として、1日人間ドック健診をおすすめしています。自身の健康状態を定期的にチェックすることにより、病気の早期発見・早期治療が可能となります。JAからの助成もありますので、是非この機会に健診を受けましょう。

- 検査項目 耳鼻科/甲状腺/肝臓・胆道系/腎臓/眼科/肺/心臓/胃/膵臓/下部消化管/その他
- 実施日 お申し込みの方へ後日、個別にご案内します。
- 場 所 JA吉田総合病院
- 経 費 32,100円（組合員価格）
※オプション検査として、乳がん健診、前立腺がん健診、脳ドック健診、低線量肺CTなどもあります。
- 対象者 JAひろしまの組合員世帯
- 申 込 各支店へ8月29日(金)までにお申し込みください。

8月

の年金相談会日程

日付	会場
5日(火)	東城支店
7日(木)	庄原支店
12日(火)	上下支店
14日(木)	庄原支店
19日(火)	庄原支店
21日(木)	庄原支店
26日(火)	庄原支店
28日(木)	庄原支店

開催時間 10:00~15:30

あなたの“ありがとう”を お届けします

お中元はギフトショップ花かご館で
花かご館庄原 ☎(0824)72-5655
花かご館上下 ☎(0847)62-8112